

# 余市・小樽間における多駅化・多頻度化の検討について

---

# 余市・小樽間における多駅化の検討

## ※留意事項

多駅化について検討したものであり、新駅の新設を決定するものではありません。

○ 余市・小樽間を多駅化した場合の効果や課題などについて検討を行った。

## 【効果】

項目	内容
利用者の増加	・新駅を利用する利用者が増加する可能性がある。

## 【課題】

項目	内容
駅設置の課題	・新駅の設置箇所の地理的状況について、より詳細な検討が必要。 (用地の確保、駅設置が可能な地形かどうかなど) ・駅へのアクセス道路・歩道等の整備など駅周辺整備のコストを考慮することが必要。
所要時間の増加	・停車回数の増加によって、所要時間が増加(1駅あたり約3分)することから、鉄道の特性である速達性が損なわれる可能性がある。
バス路線への影響	・路線バスの利用者が減少し、路線維持のため、減便や市町からの支援等が必要となる可能性がある。

## 【新駅の設置位置】



## 【利用者増加の検討】

新駅	想定される利用者	利用者数推計の考え方
余市新駅	①新駅周辺の住民 (大川町及び黒川町(一部))	①周辺人口(750m圏)の約17%(※)が鉄道を利用
小樽新駅	②新駅周辺の住民(長橋地区) ③余市町から小樽桜陽高校へ通学する高校生	②周辺人口(750m圏)の約17%(※)が鉄道を利用 ③余市町から小樽桜陽高校への通学者の約8割が鉄道に移行

※蘭島・塩谷の利用状況から勘案

## 【1日あたり利用者数の検討】

区間	新駅設置によって増加する利用者数(往復)	
	2030年度	
① 余市新駅	382人	
②・③ 小樽新駅	604人	
計	986人	

## 【支出の検討】

	増減	
初期投資 ※	+ 1.2億円	駅の新設費用(2ヶ所)
※ この他に、調査、用地取得費用、システム改修経費等が必要。		
単年度支出の増加	+ 0.04億円	駅管理費の増加(2ヶ所)

## 【単年度収支の検討(2030年度)】

(単位:億円)

	現状(今回報告)	2駅増の場合
収入	2.34	3.28 (+0.94)
① 余市新駅	—	0.51 (+0.51)
②・③ 小樽新駅	—	0.43 (+0.43)
支出	7.19	7.23 (+0.04)
収支	▲ 4.85	▲ 3.95 (+0.90)

※ ( )は、現状(今回報告)からの増減

# 余市・小樽間における多頻度化の検討

○ 余市・小樽間を多頻度化した場合の効果や課題などについて検討を行った。

## 【効果】

項目	内容
利用者の増加	・利便性の向上によって、利用者が増加する可能性がある。

## 【課題】

項目	内容
余市駅の改修	・余市駅の信号設備等の改修が必要。
運転士の確保	・必要となる運転士が増加(15人と試算)するため、人員の確保が必要。
バス路線への影響	・路線バスの利用者が減少し、路線維持のため、減便や市町からの支援等が必要となる可能性がある。

## 【ダイヤ等の仮定】

- ・運行ダイヤは、最小となる28分間隔を終日設定（現行は最小で35分間隔）
- ・1日39往復(現行は16.5往復)
- ・車両数は3編成(6両)及び予備2両の合計8両(2両増)
- ・運転士は31人(15人増)

## 【利用者増加数の検討】

- ・多頻度化による利用者の増加数を具体的に推計することは困難であるが、他の多頻度化の事例等を参考として、JR余市・小樽間の利用者が10%増加する場合、30%増加する場合、50%増加する場合の3パターンについて、収支をシミュレーションする。

## 【支出の検討】

初期投資	増減
初期投資 ※	+ 4.6億円
(内訳) 車両購入(2両)	+ 4.6億円

※ この他に、余市駅の改修費用等が必要。

単年度収支(2030年度)	増減
支出	+ 1.28億円
(内訳) 人件費	+ 0.77億円
車両保存費	+ 0.10億円
運転費	+ 0.41億円

## 【単年度収支の検討(2030年度)】

(単位:億円)

	現状(今回報告)	10%増の場合	30%増の場合	50%増の場合
<b>収入</b>	<b>2.34</b>	<b>2.48</b> (+0.14)	<b>2.77</b> (+0.43)	<b>3.06</b> (+0.72)
余市～小樽(小樽以遠を含む)の利用	1.44	1.58 (+0.14)	1.87 (+0.43)	2.16 (+0.72)
小樽(小樽以遠を含む)から余市以遠への利用(増減は見込まない)	0.45	0.45	0.45	0.45
余市以遠から小樽(小樽以遠を含む)への利用(増減は見込まない)	0.45	0.45	0.45	0.45
<b>支出</b>	<b>7.19</b>	<b>8.47</b> (+1.28)	<b>8.47</b> (+1.28)	<b>8.47</b> (+1.28)
<b>収支</b>	<b>▲ 4.85</b>	<b>▲ 5.99</b> (▲1.14)	<b>▲ 5.70</b> (▲0.85)	<b>▲ 5.41</b> (▲0.56)

※ ( )は、現状(今回報告)からの増減